【様式６】認定申請書（継続）

**発電利用に供する木質バイオマスの証明に係る事業者認定申請書（継続）**

令和　　年　　月　　日

一般社団法人 山梨県木材協会

代表理事　天 野 公 夫　殿

（申請者）

事業者の所在地：

事業者の名称：

代表者の氏名：　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

認　定　番　号　：　山木協第　　　　　号

貴団体の認定を得て発電利用に供する木質バイオマスの証明を継続して行いたいので、発電利用に供する木質バイオマスの証明に係る事業者認定実施要領に従い、下記のとおり関係書類を添えて申請します。

記

１　創業年、従業員数　　創業　　　　　年　　従業員数　　　　　人

２　取り扱う木材・木製品の主要品目、年間取扱数量：（別添１のとおり）

３　事業所の敷地、建物及び施設（土場、倉庫等）の配置状況：（別添２のとおり）

４　分別管理及び書類管理の方針書（別添３のとおり）

５　過去３年間の発電利用に供する木質バイオマスの取扱実績量：（別添４のとおり）

６　その他（注）　□ＩＳＯ　　□ＪＡＳ　　□その他（　　　　　　　　）

　　　注：資格（ＩＳＯ，ＪＡＳ、ＦＳＣ等）を持っていれば✔してください。

【様式１－１】誓約書

**誓　約　書**

令和　　　年　　　月　　　日

一般社団法人山梨県木材協会

代表理事　天 野 公 夫　殿

　　 （申請者）

事業者の所在地：

事業者の名称：

代表者の氏名：　　　　　　　　　　　　　　㊞

　発電利用に供する木質バイオマスの証明に係る事業者認定実施要領に基づく認定を受けるにあたって次の事項を誓約致します。

誓約事項

１．発電利用に供する木質バイオマスの証明のためのガイドライン（平成２４年６月林野庁）及び発電利用に供する木質バイオマスの証明に係る事業者認定実施要領の定める諸規定の内容を了知し、これを遵守致します。

　　２．前項の諸規定に違反したと山梨県木材協会が認めるときは、認定を取り消され、事業者名及び取り消し理由を公表されることに異議ありません。

３．自らが発行した納品書又は証明書における間伐材等由来の木質バイオマス又は一般木質バイオマスの別について消費者等との間で問題が生じた場合、自らの責任で全ての処理を行い、山梨県木材協会には一切ご迷惑をおかけいたしません。

４．認定後は、発電利用に供する木質バイオマスの証明に係る事業者認定の内容や、木質バイオマスの取扱実績量等、山梨県木材協会が木質バイオマス利用促進のために必要と認める情報を一般に公表することに異議ありません。

**別添１**木材・木製品の主要品目、年間取扱量

**令和元年度　　木材・木製品の主要品目、年間取扱数量**

　　　（令和２年４月１日〜令和３年３月３１日）

申請者名

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| № | 品　　　目 | 単位 | 数　量 |
|
| １ | 原木（丸太） |  |  |
| ２ | 製材品 |  |  |
| ３ | 木製品（加工品） |  |  |
| ４ | 集成材 |  |  |
| ５ | チップ |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

（注）１　過去１年間の主な取扱量を換算して記入してください。

　　　２　これ以外の品目があれば追加して記入してください

　　　３　単位には、㎥又は**t**で記入してください

**別添２**建物、施設の配置状況記入例

**事業所の敷地、建物及び施設（土場、倉庫等）の配置状況（例）**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| （見取り図）   |  | | --- | | 原木置場  （製材用） |   チップ小屋   |  | | --- | | 製材工場 | | 器具庫 |  |  | | --- | | 製品置場  （合法木材） | | 製品置場  （その他木材） |  |  |  | | --- | --- | | 事務所 | 駐車場 |      |  |  | | --- | --- | | 原木置場  （発電用・製材端材等） | 原木置場  （発電用・間伐材） | |

（注）施設（敷地、工場、倉庫、土場、事務所等）の位置が分かる見取り図を作成してください。

**別添２**建物、施設の配置状況記入例

**事業所の敷地、建物及び施設（土場、倉庫等）の配置状況**

|  |
| --- |
| （見取り図） |

（注）施設（敷地、工場、倉庫、土場、事務所等）の位置が分かる見取り図を作成してください。

**別添３**分別管理及び書類管理の方針書

**分別管理及び書類管理の方針書（例）**

〇〇〇〇事業者

令和　　年　　月　　日作成

本方針書は、一般社団法人山梨県木材協会が作成した「発電利用に供する木質バイオマスの証明に関する自主行動規範（平成２７年４月１日）」を受け、間伐材等由来の木質バイオマス又は一般木質バイオマスであると証明された木材の供給に当たって必要となる分別管理の方針を定めたものである。

**（適用範囲）**

本方針書は、当社製材工場（土場）において、原木及び当該原木を原料として製造するチップ等の取扱いに当たって適用する。

**（分別管理責任者）**

・分別管理を適切に行うため、〇〇〇〇（氏名）を分別管理責任者として定める。

・分別管理責任者は、間伐材等由来の木質バイオマス又は一般木質バイオマスの適切な分別管理及びその実施状況の点検を、責任をもって行うものとする。

**（分別管理の実施）**

・原木の入荷に当たっては、納品書等により間伐材等由来の木質バイオマス又は一般木質バイオマスであるか否かを確認する。

・原木の保管に当たっては、間伐材等由来の木質バイオマス又は一般木質バイオマスとそれ以外の木材が混在しないように、それぞれの保管場所をテープや標識等により明示する。

・チップ加工等に当たっては、間伐材等由来の木質バイオマス又は一般木質バイオマスとそれ以外の木材が混在しないように加工する。

・チップ等の出荷に当たっては、間伐材等由来の木質バイオマス又は一般木質バイオマスであることを確認の上、納品書に記載する。

・製材品の保管に当たっては、間伐材等由来の木質バイオマス又は一般木質バイオマスを原料として製造したチップ等と、それ以外の木材を原料として製造したチップ等が混在しないように、それぞれの保管場所をテープや標識等により明示する。

**（書類管理）**

・分別管理責任者は、間伐材等由来の木質バイオマス、一般木質バイオマス及びそれ以外の木材それぞれに係る原木消費量及び製品生産量を実績報告として取りまとめる。

・間伐材等由来の木質バイオマス又は一般木質バイオマスの入出荷及び在庫に関する情報が把握できるよう管理簿を備え付け適切に記載する。

・証明書、納品書及び管理簿等の関係書類は、５年間整理保管する。

以上

【別添４】認定申請書（継続）添付資料

**過去３年間の発電利用に供する木質バイオマスの取扱実績量**

（平成３０年４月１日〜令和３年３月３１日）

事業者の名称：

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区　　　　分 | | 単位 | 内　　　　訳 | | | 参考  (調達価格) |
| 年度 | 年度 | 年度 |
| 木材の  取扱量  （総量） | 原木(原料入荷量) |  |  |  |  |  |
| 製材品の入荷量 |  |  |  |  |  |
| チップ等出荷量 |  |  |  |  |  |
| 間伐材等  由来の木質  バイオマス | 間伐材 |  |  |  |  |  |
| 森林経営計画対象森林からの木材 |  |  |  |  |  |
| 保安林からの木材 |  |  |  |  |  |
| 国有林野等からの木材 |  |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |  |
| 一般木質  バイオマス | 製材等残材 |  |  |  |  |  |
| その他由来の証明が可能な木材 |  |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |  |
| それ以外の木質バイオマス | 建設資材廃棄物 |  |  |  |  |  |
| その他 |  |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |  |
| 合　　　計 | |  |  |  |  |  |

（注）単位には、㎥又は**ｔ**で記入してください。